



from NEW YORK from NEW YORK  
マッシー川口の

# from New York

PCエキスポに行ってきたよの巻

ハーイ、ゲンキー？最近のマイ健康法は、毎朝近くのデリで生のニンジン10本分のビッグなキャロットジュースを飲むこと。ほとんどミラクル。これで炎天のNYの夏も乗り切れそう！

その暑い汗をフキフキ行って来たのが、全米最大規模のパソコントレードショー「PCエキスポ In NY」 at ジェイコブ・ジャビッツ・コンベンションセンター。日本の幕張メッセみたいなところね。

お昼に着いて、ふと見ると長蛇の列。みんな手に手に大きな黄色い紙袋を持っての。お帰りの方々と思いきや大はずれ。なんと入場登録のための列でした！2時間待ちとみて、ガーン、混んでるう。しかも、ここで選択日。「ただで待てるか、入場料(\$40)払って即入場か？」。迷わず、私はただの列。待ってる間、自分の使ったクレデンシャルを\$60で売りに来るセコイ人がいたのには驚きね。冗談じゃない、高いよ～。それにしてもさすがアメリカ人、お金払い組はやたら少ないの。スーツの人もじーっと待ってるわけ。炎天下で1時間半待つ間に、NYタイムズやバッジを無料で配ってた黒人のお兄さんたちは、どういう人達なんだらう？ま、いいや。



ところで、今回のPCエキスポはメディアや雑誌等で見る限り、総合的な評価としては目立ったモノがなかったというところらしい。とにかくマイクロソフト社の「ウィンドウズ95」が目立ちまくりで、IBM社だって「OS/2 ワープ」を隅っこに追いやって、こちらが主役という感じで我がモノ顔。アップル社も「マッキントッシュ・ベンティアムオン」で、マックOSだけでなく、ウィンドウズも走るマシンを置いての接客対応に大忙し。マックユーザーの私としてはかなり圧倒され状態だわ。@@；

さて、ハイテク音痴の私に、詳しい技術の説明など期待してる方はいないと思うんで？周りの様子をお伝えすると、まず、会場入ってすぐの大きなスクリーンがアトランタオリンピックで一色なのはIBM。さらに奥のステージでは、ネットで自転車ショッピングした後のアフターケアのビジネスのソフトの説明会をマネジャーと配達ギャル、そして電話のお客との芝居仕立てで演出。少し退屈でも？みんな椅子から立ち上がらない理由はただ1つ。あとで、クイズに答えるとプレゼントがもらえるから。アトランタオリンピックのシンボルとロゴマークのオンパレードで、Tシャツもグッズも超人気。それと、ここは入り



かわぐちまさよ  
川口雅代

ニューヨーク在住のブロードキャスター。他にコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彰子役(声優)をはじめ、現在、関東地方のベイFMで「ニューヨークレポート」(毎週金曜日午前8時すぎ、隔週月曜日午前11時すぎ)に出演中。



口でパープルのIBMの紙のスーツケースを配っていて、全員が歩く宣伝物と化していた。頂くたくさんのパンフレットを横からスルッと入れられて動きもスマート。ぶっくり破れそうな紙袋を肩からかつぐのは、あまりおしやれでないもんね。

ここでは一度捕まえた獲物は生け贄。「社」の説法を聞いてもらうために、各社必死のエサまき宣伝合戦を展開。そして、みんな何がどこでももらえるかをよく知ってるの！お客さん同士がすれ違ふとき、戦利品をすばやくチェック！私もNECの特製ボトルでカプチーノ飲んでる人見て、即、直行。アンケートに答えると、その場でカップとコーヒー煎れるなんて、粹よね。ビデオを観たら全員にグレーのビッグTシャツくれる「ユニシスのカスタマーサービス」でやっどゲット。地味～なおじさん2人、マイク持ったのトークなんだけど、サイバーより、ネイバーでいい味だしてたわ。ビデオの前にビートルズのイントロ当てで「アンソロジー」のCDを惜しみなくプレゼントなんだけど、すばやい外人パワーに圧されて、またも出遅れる私。ああ～。商品は遠い。



ところで、アップル社とマイクロソフト社のブースは近いけれど、雰囲気全然ちがうのね。マイクロソフト社は会社のプレゼンテーションみたいな雰囲気、聞いてる人は圧倒的にスーツ姿。アップル社ももっとラフな感じで、大きな画面で流してる映像のセンスはさすがにいい。どちらも、女性が説明してるんけれど、若くて可愛く見えてもその会社のマネージャーだったりするのね～。日本のコンパニオンってアメリカにはないのね…。しかも、服装もカジュアル。ミエミエの制服もないし、Tシャツに短パン、洗いざらしの金髪のロングで話にリキはいるおねーさんもいるの。感心したのは丸暗記じゃなくて、自分もプロジェクトに参加して内容把握してるから、説得力は強烈で「オシ」も抜群でアグレッシブなのね～。スゴイ、スゴイ。

3時間で時間切れ。もっと見たかったよ～。下のフロアは時間なくて、ネット関係のところだけ駆け足。サンプルCD-ROMとか期待したけど、インターネットアクセスキットがメインだったわ。もらった中では、アドビ社のサンプルはゲーでした。ユードラプロ3.0は、タッチの差で店じまい。ガクッ。あと2日間このイベントは続くんだけど、私は明日の朝から灼熱のアトランタへ向かってNYを飛び立つ予定なの！おいしい南部料理食べられるかなあ。

風邪と共に去りぬ。イッテキマース。シーユー！  
バイバイ、マッシー( ^\_^ ) ;





## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社**インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)